

第 26 回議会報告会 報告書

地域名	南谷地域		
年月日	令和 6 年 4 月 23 日 (火)	会場名	南谷ふるさとセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 00 分
参加数	男性 9 人	女性 1 人	合計 10 人
班 長	足立 隆啓	司会者	足立 隆啓
報告者	全員	書記	藤原 芳巳
班員名	足立 隆啓、田村 和也、藤原 芳巳、津崎 和男		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑・意見交換会での質疑	① 養父宍粟線・門野バイパスの市道認定だが、バイパスが完成してから市道（既存路線）の舗装をするのか。	① 現地を確認して補修箇所は決定している。引渡し前に必要箇所の十分な補修を行うよう県に求めていくと聞いている。	
	② かつては各地区の公民館が緊急避難場所であったが、今は広範囲の緊急避難場所が、一か所に集約されている。予算措置が可能なら、地元での避難という願いに応える必要があるのではないか。自分では行けない避難場所だけが整備（備蓄品・防災グッズ）されている現実がある。本当に手立てはないものか。	② 地元と防災安全課の間で現実的な緊急避難場所について話し合うことが必要。何らかの予算措置で、希望場所が避難場所としての適性を持つなら、その提案をしてはどうか。 現状では、早めの避難を行うための対応や、各地区の避難マニュアルをきめ細かく作っておくことも大切。	
	③ 議会の放送を録画したいが、予定を早めに知らせてほしい。	③ 3月から放送チャンネルなどが変更されている。今回の議会だより（84号）に6月議会の放送予定表（例）を載せている。告知については、今後とも工夫していきたい。	
	④ 全但バスの運行改定があり、明延発八鹿行きバスの15時出発がなくなって、12時30分発が最終便となった。観光客にとっては大変不便になっている。万博のフィールドパビリオンへの指定もあり、やぶくるやタクシーの電話番号の周知を市内だけでなく外部から来られる方にも広げてほしい。	④ やぶくるは、「自家用有償観光旅客等運送事業」で、もともと観光客の利用が主な目的である。熊次でも同様の声を聞いた。周知について工夫するよう当局につなぐ。	

市 民	対 応
<p>その他 (提言など)</p> <p>① 御祓山のハイキングコースは、村の有志で看板の設置や手入れを行ってきたが、高齢化で地元での管理が難しくなってきた。今でも多くの人を訪れ、ハイキングコースを失くすこともできない。</p> <p>② 宮本から森へ通ずる道は、土砂崩れで市が通行止め看板を立てたが、利用者も多く早急に整備をお願いする。また、今回のようなとき、地図アプリなどに通行止めなどの通知ができないものか。</p> <p>③ 紙の商品券の時は加盟店登録していたが、やっふるカードがデジタル化したことで難しくなり加盟店をやめた。急激な変化に対応できない事業者への配慮がある。</p>	<p>① ご意見としてお聞きした。</p> <p>② ご意見としてお聞きした。</p> <p>③ ご意見としてお聞きした。</p>
<p>備考 なし</p>	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和6年5月15日

報告者 2班 班長 足立 隆啓